

## 1. 認定看護管理者教育課程

|      |  |              |
|------|--|--------------|
| 研修名  | ファーストレベル   |              |
| 開催日時 | 令和5年5月12日(金)～9月3日(日) 18.5日間  | 時間9:30～16:30 |
| 受講者数 | 82名(科目受講者1名含む) 会員82名 非会員0  | 定員 80名       |
| 修了者数 | 78名  |              |
| 研修形態 | 集合研修   | 講義・演習        |
| 教育理念 | 多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族・地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する。  |              |
| 教育目的 | 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。   |              |
| 到達目標 | <ol style="list-style-type: none"> <li>ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。</li> <li>組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。</li> <li>看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。</li> </ol> |              |
| 受講要件 | <ol style="list-style-type: none"> <li>日本国の看護師免許を有する者。</li> <li>看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。</li> <li>管理的業務に関心がある者。</li> </ol>                                  |              |

## 1. プログラム

| 教科目         | 単元                 | 教育内容   | 時間数 | 研修日                                    | 講師                                       |
|-------------|--------------------|--|-----|--|--|
| 高知県看護協会科目   | 開会式                |  |     | 5月12日(金)9:00～                          | 挨拶:高知県看護協会長 藤原房子                         |
|             | 高知県の看護行政           | ・ 高知県の医療提供体制と看護職の就業状況  | 1   | 5月12日(金)9:10～10:10                     | 高知県健康対策部医療政策課<br>チーフ 久保田 富女              |
|             | 認定看護管理者とは          | ・ 認定看護管理者教育課程のカリキュラム構成<br>・ 認定看護管理者に求められるもの<br>・ 病院看護実態調査から見た現状と課題 | 1   | 5月12日(金)10:20～11:20                    | 高知県・高知市病院企業団立<br>高知医療センター<br>看護局長 田鍋 雅子  |
|             | オリエンテーション          |  | 1   | 5月12日(金)11:30                          | 研修担当者                                    |
| 実施時間数(3)    |                    |  |     |  |  |
| ヘルスケアシステム論Ⅰ | 社会保障制度概論           | ・ 社会保障制度の体系<br>・ 社会保障の関連法規   | 3   | 5月20日(土)9:30～12:30                     | 関東学院大学看護学部 看護学部長<br>日本看護協会 副会長<br>齋藤 訓子  |
|             | 保健医療福祉サービスの提供体制    | ・ 保健医療福祉制度の体系<br>地域包括ケアシステム<br>地域共生社会                              | 3   | 5月19日(金)9:30～12:30                     | 高知県立大学看護学部<br>特任教授 森下 安子                 |
|             | ヘルスケアサービスにおける看護の役割 | ・ 看看連携<br>・ 地域連携における看護職の役割<br>・ 保健医療福祉関連職種との理解                     | 6   | 5月21日(日)9:30～16:30                     | 高知県立大学看護学部<br>特任教授 森下 安子                 |
|             |                    | ・ 看護の社会的責務と業務基準<br>看護関連法規<br>倫理綱領<br>看護業務基準                        | 3   | 5月20日(土)13:30～16:30                    | 関東学院大学看護学部 看護学部長<br>日本看護協会 副会長<br>齋藤 訓子  |
| 実施時間数(15)   |                    |  |     |  |  |
| 組織管理論Ⅰ      | 組織マネジメント概論         | ・ 組織マネジメントに関する基礎知識<br>・ 看護管理の基礎知識                                  | 9   | 6月3日(土)9:30～16:30<br>6月4日(日)9:30～12:30 | 認定看護管理者 森木 妙子                            |
|             | 看護実践における倫理         | ・ 看護実践における倫理的課題<br>・ 倫理的意思決定への支援                                   | 6   | 6月2日(金)9:30～16:30                      | 高知県立大学看護学部<br>特任講師 豊田 邦江                 |
| 実施時間数(15)   |                    |  |     |  |  |
| 人材管理Ⅰ       | 労務管理の基礎知識          | ・ 労働法規<br>・ 雇用形態<br>・ 健康管理(メンタルヘルス含む)<br>・ ワークライフバランス              | 6   | 6月24日(土)9:30～16:30                     | 明和会医療福祉センター<br>法人本部人事主幹<br>竹中 君夫         |
|             | 看護チームのマネジメント       | ・ チームマネジメント<br>・ リーダーシップとメンバーシップ<br>・ コミュニケーション                    | 6   | 6月23日(金)9:30～16:30                     | 医療法人おくら会 芸西病院<br>看護部長 角谷 広子<br>(認定看護管理者) |
|             |                    | ・ 准看護師への指示と業務<br>・ 看護補助者の活用  | 6   | 7月7日(金)9:30～16:30                      | 県立幡多けんみん病院<br>看護部長 横山 理恵                 |

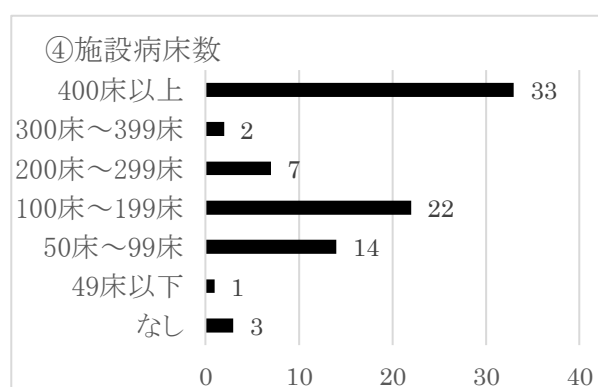
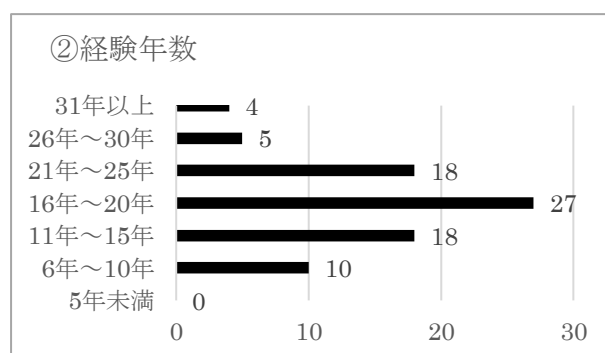
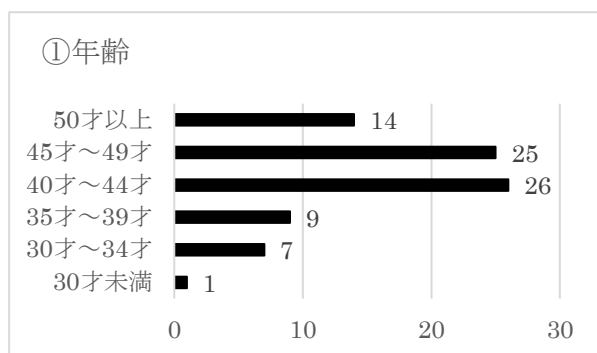
|           |              |   |    |   |  |   |  |
|-----------|--------------|---|----|---|--|---|--|
| 人材管理 I    | 看護チームのマネジメント | ・ ファシリテーション (40名ずつ2回実施)   | 6  | 7月8日(土) 半数<br>7月9日(日) 半数<br>両日9:30~16:30  | 高知県立大学看護学部<br>准教授 内川 洋子  | ○ |  |
|           | 人材育成の基礎知識    | ・ 成人学習の原理<br>・ 動機づけ理論<br>・ 人材育成の方法  | 6  | 7月22日(土)<br>9:30~16:30  | 近森病院附属看護学校<br>副学校長 平瀬 節子<br>(認定看護管理者)  | ○ |  |
| 実施時間数(30) |              |   |    |   |  |   |  |
| 資源管理 I    | 経営資源と管理の基礎知識 | ・ 診療・介護報酬制度の理解<br>・ 経営指標の理解<br>・ 看護活動の経済的効果   | 9  | 8月4日(金)<br>9:30~16:30<br>8月5日(土)<br>9:30~12:30  | 高知県・高知市病院企業団立<br>高知医療センター<br>看護局長 田鍋 雅子<br>(認定看護管理者)   | ○ |  |
|           | 看護実践における情報管理 | ・ 医療・看護情報の種類と特徴<br>・ 情報管理における倫理的課題<br>(情報リテラシー)   | 6  | 7月15日(土)<br>9:30~16:30  | 高知大学医学部看護学科<br>特任教授 栗原 幸男  | ○ |  |
| 実施時間数(15) |              |   |    |   |  |   |  |
| 質管理 I     | 看護サービスの質管理   | ・ サービスの基本概念<br>・ 看護サービスの質評価と改善  | 9  | 7月21日(金)<br>9:30~16:30<br>8月5日(土)<br>13:30~16:30  | 高知大学医学部附属病院<br>看護部長 多田 邦子<br>(認定看護管理者)   | ○ |  |
|           |              | ・ 看護サービスの安全管理<br>・ 看護サービスと記録  | 6  | 8月6日(日)<br>9:30~16:30   | 高知赤十字病院<br>看護部長 小松 ゆり<br>(認定看護管理者)   | ○ |  |
| 実施時間数(15) |              |   |    |   |  |   |  |
| 統合演習 I    | 演習           | ・ 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。<br><br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">2回に分けて実施</div> | 15 | 1回目(半数)<br>8月18日(金)<br>9:30~16:30<br>8月19日(土)<br>9:30~16:30<br>8月20日(日)<br>9:30~12:30<br><br>2回目(半数)<br>9月1日(金)<br>9:30~16:30<br>9月2日(土)<br>9:30~16:30<br>9月3日(日)<br>9:30~12:30 | 講師<br>放送大学高知学習センター<br>客員准教授 岡本 眞知子<br><br>アドバイザー(8名)<br><br>細木病院<br>看護部長 岡崎 千佐子<br>高知赤十字病院<br>看護部長 小松 ゆり<br>高知医療センター<br>看護局次長 辻 由紀子<br>いづみの病院<br>看護部長 松岡 和江<br><br>高知県看護協会<br>常任理事 吉永 恵子<br>高知医療センター<br>看護局次長 野中 真澄<br>高知大学医学部附属病院<br>入退院支援センター<br>副センター長 弘末 正美<br>近森病院<br>副看護部長 森本 志保 | ○ |  |
| 実施時間数(15) |              |   |    |   |  |   |  |
| レポートの書き方  |              | ・ レポートとは<br>・ 構造の基本<br>・ 伝える内容づくり<br>・ レポート作成の流れ  | 3  | 6月4日(日)<br>13:30~16:30  | 高知県立大学看護学部<br>講師 山中 福子   | ○ |  |
| 実施時間数(3)  |              |   |    |   |  |   |  |

|              |        |
|--------------|--------|
| ヘルスケアシステム論 I | 15 時間  |
| 組織管理論 I      | 15 時間  |
| 人材管理 I       | 30 時間  |
| 資源管理 I       | 15 時間  |
| 質管理 I        | 15 時間  |
| 統合演習 I       | 15 時間  |
| レポートの書き方     | 3 時間   |
| 高知県看護協会科目    | 3 時間   |
| 総時間          | 111 時間 |

## 2. 受講者属性(科目受講者含82名)

職種：保健師・看護師 2名、助産師・看護師 2名、看護師 78名

所属施設：病院79名 訪問看護ステーション3名



## 3. アンケート結果

### 1) 科目別内容評価(4段階)

|          | ヘルスケアシステム論 I |       | 組織管理論 I |       | 人材管理 I |       |
|----------|--------------|-------|---------|-------|--------|-------|
|          | 回収率          | 96.0% | 回収率     | 93.8% | 回収率    | 92.7% |
|          | 平均値          | 標準偏差  | 平均値     | 標準偏差  | 平均値    | 標準偏差  |
| 内容の理解    | 3.56         | 0.50  | 3.62    | 0.49  | 3.69   | 0.48  |
| 目的達成     | 3.45         | 0.53  | 3.61    | 0.49  | 3.67   | 0.48  |
| 今後に活用    | 3.65         | 0.50  | 3.73    | 0.46  | 3.75   | 0.45  |
| 課題解決の方向性 | 3.36         | 0.53  | 3.58    | 0.49  | 3.65   | 0.50  |
|          | 資源管理 I       |       | 質管理 I   |       | 統合演習 I |       |
|          | 回収率          | 95.0% | 回収率     | 97.0% | 回収率    | 97.6% |
|          | 平均値          | 標準偏差  | 平均値     | 標準偏差  | 平均値    | 標準偏差  |
| 内容の理解    | 3.25         | 0.68  | 3.69    | 0.47  | 3.85   | 0.36  |
| 目的達成     | 3.25         | 0.67  | 3.67    | 0.48  | 3.80   | 0.40  |
| 今後に活用    | 3.35         | 0.69  | 3.71    | 0.45  | 3.85   | 0.36  |
| 課題解決の方向性 | 3.23         | 0.69  | 3.70    | 0.46  | 3.77   | 0.42  |

指標(4:とてもそう思う 3:ややそう思う 2:あまりそう思わない 1:全然そう思わない)

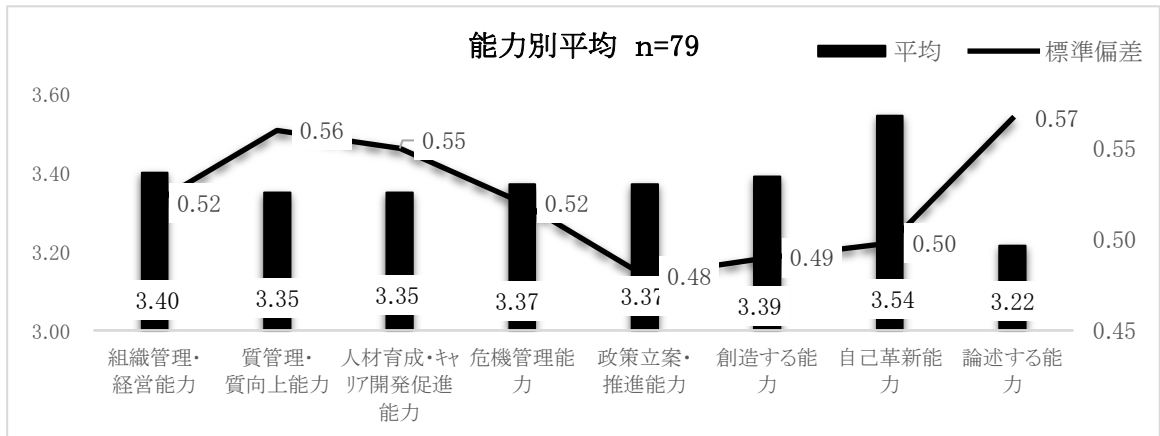
※アンケートは Google ドライブを使用したオンライン上の質問と回答(重複して回答したものを含む)

### 2) 研修全体のアンケート

郵送数 72(科目受講者を除く) 回収数 56 回収率 77.8%

(1) 研修を受講し、力(能力)がどの程度身についたと思いますか(4段階)。

※指標(4:とてもそう思う 3:ややそう思う 2:余りそう思わない 1:全くそう思わない)



(2) 研修で学んだことを今後どのように活用しようと思いますか。

- ① 自部署スタッフの教育(11名)
- ② 自部署の課題解決に活用(40名)
- ③ 看護部・他部門との協働
- ④ 自分自身の課題解決や成長(9名)
- ⑤ 病棟運営やチーム作り(5名)
- ⑥ 目標管理への活用(2名)
- ⑦ 管理者・スタッフとの共有(6名)
- ⑧ 病院経営等経営的視点での取組み(3名)
- ⑨ データによる組織課題の可視化
- ⑩ 患者ファーストの看護の提供
- ⑪ 倫理的課題の検討
- ⑫ 実習指導

(3) 研修運営について

- ・悪天候時(気象警報時等)に安全対策上オンライン研修を考慮頂きたい
- ・研修資料の紙媒体からペーパーレス化を考慮頂きたい
- ・集合研修からオンライン研修へ考慮いただきたい(来所負担軽減のため等)
- ・環境音調整が場所により不適切だった(寒すぎたり暑すぎたりしていた)
- ・メールアドレス等の個人情報保護を徹底頂きたい

#### 4. 研修担当者コメント

新型コロナウイルス感染拡大のため、ファーストレベルは 2020 年度中止、2021 年度は全科目がハイブリッド研修となった。今年度は集合研修を基本とし実施となった。

研修全体についてのアンケートは、日看協の認定看護管理者制度の変更に伴い評価項目等の表現を修正した。その結果は例年と変化はなかったが、今年も論述する力の自己評価は低かった。課題レポート作成に苦渋する受講生も見うけられたため論述する力を育む方策の検討が必要と考える。

また、新型コロナ感染症の家族及び本人の感染により、受講生が、オンライン受講、欠席を余儀なくされた。日看協もオンライン研修を推奨していることから、種々の受講形態の検討が必要である。

2023 年度は 78 名が修了した。受講者は自分自身のキャリアアップや組織の役割を担い、現場で看護管理者として実践的な行動につなげてくれることを期待している。